



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社ASIAN STAR
 コード番号 8946 URL <http://www.asian.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 東 和雄
 (氏名) 梶間 友秀
 TEL 045-324-2444

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,424	15.0	141		141		152	
2019年12月期第3四半期	1,676	34.4	14	75.2	0	99.5	17	

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 159百万円 (%) 2019年12月期第3四半期 24百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	8.49	
2019年12月期第3四半期	1.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	3,355	1,644	49.0	91.67
2019年12月期	3,741	1,803	48.2	100.59

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 1,643百万円 2019年12月期 1,803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		0.00	0.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,875	7.6	197		200		290		16.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	18,008,200 株	2019年12月期	18,008,200 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	83,200 株	2019年12月期	83,200 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	17,925,000 株	2019年12月期3Q	17,925,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等が様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年9月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による各国の移動制限とそれに伴う経済活動の停滞から非常に厳しい状態が継続しており、経済活動再開のための様々な施策の打出しがなされるものの、今後の感染症再拡大等による世界経済への深刻かつ長期的な影響が懸念される中で、当社の先行きに関しても引き続き留意が必要です。

当社グループが属する不動産業界におきましては、金融緩和政策等による低金利が続く中、物件の取得や開発部材の取得は概ね良好に推移しているものの、新型コロナウイルス感染症拡大による消費マインドの著しい低下等の影響が続いており、予断を許さない状況にあるものと思われま

す。このような事業環境のもと、当社グループは不動産管理事業を事業領域の中心に据え、それに関連する不動産仲介事業、不動産賃貸事業の更なる収益向上及び不動産販売事業の業容拡大を目指してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,424百万円(前年同四半期比15.0%減)、営業損失141百万円(前年同四半期は営業利益14百万円)、経常損失141百万円(前年同四半期は経常利益0百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失152百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円)となりました。

(不動産販売事業)

第2四半期連結会計期間及び当第3四半期連結会計期間において開発物件の引渡しが増加したこと、売上高は567百万円(前年同四半期比27.2%減)、営業損失は61百万円(前年同四半期は営業利益10百万円)となりました。

(不動産管理事業)

主に前年同四半期に対してリフォームの工事受注が計画どおりに進まなかったこと等が影響し、売上高は292百万円(前年同四半期比6.8%減)、営業利益は69百万円(前年同四半期比40.7%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

中国のサブリース事業において新型コロナウイルス感染症拡大による移動制限等の影響から稼働率が低下したものの、前年同四半期と比較し設備投資費用が抑制できたことから、売上高は373百万円(前年同四半期比3.6%減)、営業利益は54百万円(前年同四半期比15.2%増)となりました。

(不動産仲介事業)

前期から引き続き積極的な営業活動を行っていたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から来店客の減少、売買取引に対する消費マインドの低下等が影響し、売上高は168百万円(前年同四半期比9.5%減)、営業利益は50百万円(前年同四半期比31.1%減)となりました。

(投資事業)

投資事業につきましては前第2四半期連結会計期間から事業を開始しており、前年同四半期においては軽微の売上・利益のみの計上であったことから、売上高は21百万円(前年同四半期比176.3%増)、営業利益22百万円(前年同四半期比1607.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ385百万円減少し、3,355百万円となりました。これは主に、販売用不動産の増加398百万円、仕掛販売用不動産の減少196百万円及び投資不動産の減少589百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ225百万円減少し、1,711百万円となりました。これは主に有利子負債が208百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ159百万円減少し、1,644百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、本日付「2020年12月期通期業績予想に関するお知らせ」にて開示しております。

なお、実際の業績等は、業況の変化などにより予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	778,680	718,026
受取手形及び売掛金	75,187	84,421
商品及び製品	4,542	4,200
販売用不動産	231,376	629,946
仕掛販売用不動産	502,049	305,774
原材料及び貯蔵品	1,720	1,750
営業投資有価証券	17,431	48,244
未収還付法人税等	442	6,562
その他	37,730	49,091
貸倒引当金	△9,550	△16,494
流動資産合計	1,639,610	1,831,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	110,510	97,343
減価償却累計額	△78,582	△76,796
建物及び構築物 (純額)	31,928	20,546
車両運搬具	1,605	1,605
減価償却累計額	△1,314	△1,424
車両運搬具 (純額)	290	181
工具、器具及び備品	46,266	47,722
減価償却累計額	△40,660	△35,560
工具、器具及び備品 (純額)	5,605	12,161
土地	13,147	13,147
リース資産	2,899	2,899
減価償却累計額	△2,899	△2,899
リース資産 (純額)	—	—
有形固定資産合計	50,972	46,036
無形固定資産		
のれん	5,359	—
その他	3,114	10,858
無形固定資産合計	8,473	10,858
投資その他の資産		
投資有価証券	9,343	7,506
繰延税金資産	5,832	7,630
投資不動産	2,291,144	1,698,195
減価償却累計額	△301,653	△298,339
投資不動産 (純額)	1,989,490	1,399,855
その他	39,033	54,027
貸倒引当金	△1,440	△1,440
投資その他の資産合計	2,042,260	1,467,580
固定資産合計	2,101,706	1,524,475
資産合計	3,741,317	3,355,998

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,066	39,535
短期借入金	360,572	227,800
1年内返済予定の長期借入金	165,882	60,000
前受金	135,705	140,618
未払法人税等	15,884	3,437
賞与引当金	—	4,161
預り金	256,972	242,449
その他	89,350	88,600
流動負債合計	1,049,434	806,602
固定負債		
長期借入金	665,178	695,429
退職給付に係る負債	26,646	27,225
長期預り保証金	196,161	182,735
固定負債合計	887,985	905,390
負債合計	1,937,420	1,711,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,931,218	1,931,218
資本剰余金	123,647	123,647
利益剰余金	△126,852	△278,974
自己株式	△99,912	△99,912
株主資本合計	1,828,101	1,675,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,996	△2,865
為替換算調整勘定	△23,018	△29,918
その他の包括利益累計額合計	△25,014	△32,783
新株予約権	810	810
純資産合計	1,803,897	1,644,005
負債純資産合計	3,741,317	3,355,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,676,242	1,424,141
売上原価	1,298,421	1,146,236
売上総利益	377,820	277,905
販売費及び一般管理費	363,643	419,187
営業利益又は営業損失(△)	14,177	△141,281
営業外収益		
受取利息	3,269	1,966
業務受託手数料	-	1,800
貸倒引当金戻入額	462	425
その他	2,334	3,506
営業外収益合計	6,066	7,697
営業外費用		
支払利息	8,700	7,646
支払手数料	1,189	380
為替差損	10,074	94
その他	25	153
営業外費用合計	19,989	8,275
経常利益又は経常損失(△)	254	△141,859
特別利益		
固定資産売却益	-	8,044
特別利益合計	-	8,044
特別損失		
固定資産除却損	-	2,998
減損損失	-	15,221
特別損失合計	-	18,220
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	254	△152,034
法人税、住民税及び事業税	17,921	1,885
法人税等調整額	255	△1,797
法人税等合計	18,176	87
四半期純損失(△)	△17,922	△152,122
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,922	△152,122

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△17,922	△152,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△257	△868
為替換算調整勘定	△6,242	△6,900
その他の包括利益合計	△6,499	△7,769
四半期包括利益	△24,422	△159,892
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,422	△159,892
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(投資不動産の保有目的の変更)

投資不動産の一部について、賃貸から販売へ保有目的を変更したことに伴い、投資不動産479,119千円を販売用不動産に振替えております。

(出資持分取得による会社等の買収)

当社は、2020年8月21日開催の取締役会において、当社100%子会社である柏雅資本集団控股有限公司（香港）において、上海徳威房地產經紀有限公司・上海優宏資産管理有限公司の出資持分を取得し、上海優宏資産管理有限公司の子会社である上海特庫伊投資管理有限公司を含めた合計3社を当社の連結子会社化することについて決議しております。

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り)

販売用不動産の評価及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りについて、四半期連結財務諸表作成時に入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルスの影響は当社の事業活動にも影響を及ぼしており、年内の回復は見込んでおりませんが、徐々に回復するものと仮定しております。なお、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、上記の仮定に変化が生じた場合には、将来における財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	780,471	314,180	387,961	185,976	7,652	1,676,242	—	1,676,242
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,724	180	4,997	—	6,901	△6,901	—
計	780,471	315,904	388,141	190,973	7,652	1,683,144	△6,901	1,676,242
セグメント利益又 は損失(△)	10,842	116,660	47,371	73,180	1,293	249,349	△235,171	14,177

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△235,171千円は、セグメント間取引消去△6,901千円、各セグメントに配分していない全社費用△228,270千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 販売事業	不動産 管理事業	不動産 賃貸事業	不動産 仲介事業	投資事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	567,944	292,743	373,957	168,350	21,145	1,424,141	—	1,424,141
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9,286	10,258	—	19,545	△19,545	—
計	567,944	292,743	383,243	178,609	21,145	1,443,687	△19,545	1,424,141
セグメント利益又は 損失(△)	△61,414	69,237	54,569	50,450	22,091	134,935	△276,217	△141,281

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△276,217千円は、セグメント間取引消去△19,545千円、各セグメントに配分していない全社費用△256,671千円であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、従来「その他」に含まれていた「投資事業」について、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。